

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	07	01	02	0401	技術力・経営力向上支援事業	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-2	工業の振興			
	施策	1	技術力・経営力の向上			
目的	企業競争力の強化					
対象	市内企業					
意図	技術力や経営力の向上を図る					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<input type="checkbox"/> 企業競争力強化支援 展示会の出展や人材育成などの企業競争力強化に資する自立的活動に対する支援 <input type="checkbox"/> 中小企業総合支援 産業支援アドバイザー等の派遣による経営課題解決に対する支援 <input type="checkbox"/> 花巻工業クラブ事業支援 花巻工業クラブ事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 産業のまちネットワーク推進協議会支援 産業のまちネットワーク推進協議会負担金の交付 <input type="checkbox"/> 産業情報発信 産業情報ボックスを活用した情報発信						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催	<input type="checkbox"/>	実行委員会・協議会	事業協力・協定	
		後援・協賛	<input type="checkbox"/>	補助・助成	委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	制度説明会参加事業所数	事業所	計画		40	
			実績	45	51	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	企業競争力強化支援事業補助金交付件数	件	目標		50	
			実績	50	40	
②	産業支援アドバイザー派遣件数	件	目標		50	
			実績	31	19	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	<input type="checkbox"/>	目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
補助金交付件数は、人材育成事業の減少に伴って全体の件数が減少したため、目標値を下回った。 産業アドバイザーの派遣は、経営改善に関する相談に伴う場合が多いが、起業化支援センターによる相談事業の充実等により派遣を要しない場合も増えている。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	地域企業の自立的な取組み・戦略展開の支援は、地域経済の活性化に直結するため、市内中小企業の育成の観点からも、市が主体的に取組む必要がある。
	<input type="checkbox"/> 妥当である	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	支援制度の更なる周知をにより、企業の掘り起こしを図ることが可能となることから、向上の余地は高い。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	必要最小限の経費と職員体制で事業を実施しており、必要最小限の補助金等の交付が事業の主な業務であるため、削減の余地はない。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある	
	<input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	市内すべての企業を対象としており、意欲さえあれば広く制度を活用することができるため受益機会は均等である。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある	
	<input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
今後、企業が生き残っていくためには、国外にも目を向け、グローバル化に対応させる必要性もあり、そのためには各々の企業において企業競争力を発揮させる必要がある。		

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	07	01	02	0401	技術力・経営力向上支援事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			4,739		4,739
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		4,739		4,739

事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--	----------------------------	-----------------

部経営方針における目標  
市内企業の経営力・競争力を高め、新分野や成長分野への進出を拡大します。

事業開始の背景・経緯  
地域企業の経営安定及び雇用拡大を目指し、総合的な産業支援施策を構築する必要があったため

事業概要

- 企業競争力強化支援  
展示会の出展や人材育成などの企業競争力強化に資する自立的活動に対する支援
- 中小企業総合支援  
産業支援アドバイザー等の派遣による経営課題解決に対する支援
- 花巻工業クラブ事業支援  
花巻工業クラブ事業補助金の交付
- 産業のまちネットワーク推進協議会支援  
産業のまちネットワーク推進協議会負担金の交付
- 産業情報発信  
産業情報ボックスを活用した情報発信

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

長期的な経済情勢の低迷により企業の生産活動が停滞している。また、トップクラスの技術を持つ企業が少ない状況にある。

担当部署 部名 商工観光部 課名 商工労政課 担当係長 奥山俊至 内線 388

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

■企業競争力強化支援事業補助金交付 3,536 千円

企業等が付加価値創造又は新製品・新技術の開発若しくは販路開拓等企業競争力強化に資する戦略的事業を実施する場合に支援を行う。

◎解決すべき経営課題

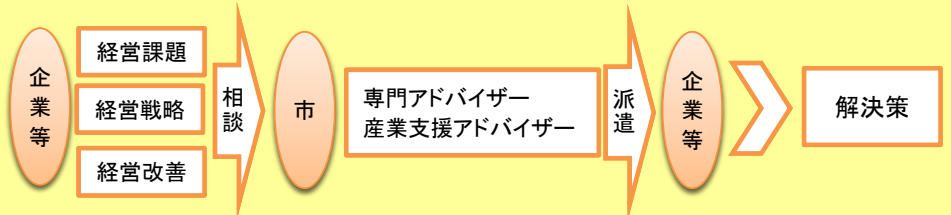
技術開発  
販路拡大  
人材育成・確保 } ⇒ 資金不足など ⇒ 新たな取組への後押 ⇒ 企業競争力強化  
経営上の課題

H26

事業名	補助対象経費	補助率	限度額	件数
産学共同研究	大学等に支払う額	2分の1 以内	25万円	1
展示会出展	小間料、小間装飾料		15万円	10
企業共同化	研究開発 受注・購買		25万円	2
	ゼロエミッション			
	調査研究 物流効率化			
人材育成	外部機関による研修受講等に要する経費(検定料、旅費を含む)	15万円	17	
産業財産権戦略構築	産業財産権(特許権、実用新案権、意匠権、商標権)の取得に向けた調査等に要する経費(調査費、出願料)	20万円	1	

■中小企業支援アドバイザー派遣事業 340 千円

- 市内中小企業者に対し、アドバイザーを派遣して多種多様な経営課題解決のサポートを行う。
- ・ 専門アドバイザーの派遣(税理士、弁理士、中小企業診断士、弁護士)  
謝礼 5,000円/30分
  - ・ 産業支援アドバイザーの派遣(企業OB、学識経験者)  
謝礼 5,000円/0.5日



平成 26 年度事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	07	01	02	0401	技術力・経営力向上支援事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- 花巻工業クラブ事業補助金交付 440 千円
- 産業のまちネットワーク推進協議会負担金交付 30 千円
- 産業情報ボックス (専用サーバー借上) 104 千円
  
- 11節 需用費 148 千円 (産業支援施策制度紹介パンフレット)
- 12節 役務費 41 千円 (制度説明会郵送料)
- 14節 借上料 100 千円 (制度説明会会場借上料)